

富山高等専門学校		開講年度	令和03年度 (2021年度)		授業科目	環日本海諸国語Ⅴ(ロシア語)	
科目基礎情報							
科目番号	0066		科目区分	一般 / 選択			
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 2			
開設学科	国際ビジネス学科		対象学年	3			
開設期	通年		週時間数	2			
教科書/教材	配付資料						
担当教員	宮崎 衣澄						
到達目標							
ロシア語基礎文法を定着させる。 平易なロシア語日常会話を聞いて理解し、ロシア語で文字化することができる。 自分や身の回りの出来事をロシア語で紹介することができる。							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1		ロシア語の基礎文法を理解し、会話や作文で表現することができる。		ロシア語の基礎文法を理解し、おおよそ会話や作文で表現することができる。		ロシア語の基礎文法を理解できておらず、会話や作文で表現することができない。	
評価項目2		ロシア語を使って平易な日常会話ができる。		ロシア語を使って平易な日常会話がおよそできる。		ロシア語を使って平易な日常会話ができない。	
評価項目3		自分や身の回りの事象をロシア語で説明することができる。		自分や身の回りの事象を、おおよそロシア語で説明することができる。		自分や身の回りの事象を、ロシア語で説明することができない。	
学科の到達目標項目との関係							
ディプロマポリシー 3							
教育方法等							
概要	配布資料及びE-learning教材を使用し、ロシア語会話のリスニング、ディクテーションを学習する。 自己紹介や学校、自分の地域、関心事等についてロシア語で紹介する。						
授業の進め方・方法	教員単独。講義および演習。						
注意点	本科目では、60点以上の評価で単位を認定する。 評価が60点に満たない者は、願い出により追認試験を受けることができる。追認試験の結果、単位の修得が認められた者にあっては、その評価を60点とする。						
授業の属性・履修上の区分							
☒ アクティブラーニング		☒ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	ガイダンス 自己紹介をする		ロシア語で自己紹介ができる		
		2週	金額について尋ねる		ロシア語で買い物ができる		
		3週	ロシア語作文・和訳		平易なロシア語作文、和訳ができる		
		4週	注意をひく		ロシア語で注意をひくことができる		
		5週	予定について尋ねる		ロシア語で明日の予定について聞くことができる		
		6週	時間について尋ねる		ロシア語で時間について尋ねることができる		
		7週	ロシア語作文・和訳		平易なロシア語作文、和訳ができる		
		8週	中間試験		既習事項が理解できている		
	2ndQ	9週	経験をたずねる		ロシア語で経験についてたずねることができる		
		10週	さよならを言う		ロシア語で別れとその理由を言うことができる		
		11週	数字についてたずねる		ロシア語で数字についてたずねることができる		
		12週	ロシア語作文 プレゼンテーション準備		自己紹介のプレゼンテーションの準備ができる		
		13週	ロシア語作文 プレゼンテーション準備		自己紹介のプレゼンテーションの準備ができる		
		14週	プレゼンテーション		ロシア語で自己紹介ができる		
		15週	期末試験		既習事項が理解できている		
		16週	復習				
後期	3rdQ	1週	ガイダンス		夏休みの思い出について		
		2週	夏休みの思い出		夏休みの思い出について、ロシア語で発表する準備ができる		
		3週	夏休みの思い出		夏休みの思い出について、ロシア語で発表する準備ができる		
		4週	夏休みの思い出発表		夏休みの思い出について、ロシア語で発表することができる		
		5週	状況について尋ねる		ロシア語で状況について尋ねる表現ができる		
		6週	条件をつける		ロシア語で条件をつける表現ができる		
		7週	中間試験		既習事項が理解できている		
		8週	妥協する		ロシア語で妥協することができる		
	4thQ	9週	禁止する		ロシア語で禁止することができる		
		10週	しないでくれと言う		ロシア語で～しないでくれということが出来る		

		11週	要求する	ロシア語で要求することができる
		12週	プレゼンテーションの準備	ロシア語で効果的なプレゼンテーションをする準備ができる
		13週	プレゼンテーションの準備	ロシア語で効果的なプレゼンテーションをする準備ができる
		14週	プレゼンテーション	ロシア語で効果的なプレゼンテーションをすることができる
		15週	期末試験	既習事項を理解することができる
		16週	復習	

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	小テスト	合計
総合評価割合	50	20	0	0	0	30	100
基礎的能力	10	20	0	0	0	10	40
専門的能力	20	0	0	0	0	10	30
分野横断的能力	20	0	0	0	0	10	30